

八戸自動車道  
八戸西スマート I C 軟弱地盤沈下補修設計

特 記 仕 様 書

令和 7 年 1 月

東日本高速道路株式会社 東北支社  
八戸管理事務所

## 目 次

### 第1章 総則

1-1	調査等概要	1
1-2	適用する共通仕様書	1
1-3	テクリスへの登録	1
1-4	履行期間	2
1-5	資料の貸与	2
1-6	作業日	3
1-7	計画工程表	3
1-8	調査等打合簿の作成及び提出について	4
1-9	工事記録情報の作成及び提出について	4
1-10	三者協議会について	4
1-11	保安に関する事項	4
1-12	ウィークリースタンスの取組み	5

### 第2章 業務細部に関する事項

2-1	業務の概要	6
2-2	測量	6
2-3	連絡等施設設計	6
2-4	舗装設計	7
2-5	附帯工設計	7
2-6	工事発注用図面作成	8
2-7	沈下対策工検討	8
2-8	設計打合せ	8
2-9	技術業務	8
2-10	成果品	8

### 第3章 補足事項

3-1	遠隔立会	9
-----	------	---

### 添付資料

- 様式-1 履行期間通知書
- 様式-2 工程表
- 様式-3 工事記録情報完了届

## 第1章 総 則

### 1-1 調査等概要

- 1-1-1 調査等名 八戸自動車道 八戸西スマート I C 軟弱地盤沈下補修設計
- 1-1-2 道 路 名 八戸自動車道・八戸青森線
- 1-1-3 履行箇所 自) 青森県八戸市大字尻内町 (八戸西スマート I C)  
至) 青森県八戸市大字尻内町 (八戸西スマート I C)

### 1-1-4 主な履行内容

項 目	数 量	備 考
路線測量 作業計画	1 式	
路線測量 縦断測量	1. 6 4 k m	
連絡等施設設計 現地踏査	1 式	
連絡等施設設計 用排水設計	1. 1 0 k m	
舗装設計 連絡等施設設計 縦断図作成	1. 1 0 k m	
舗装設計 連絡等施設設計 標準横断図作成	1 枚	
附帯工設計 詳細図作成 A	4 枚	
附帯工設計 詳細図作成 B	1 0 枚	
附帯工設計 詳細図作成 C	4 枚	
工事発注用図面作成 図面修正	3 枚	
工事発注用図面作成 数量計算	3 枚	
沈下対策工検討	1 箇所	

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和6年7月版とする。

### 1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム(以下「テクリス」という。)に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日(以下「休日等」という。)及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- (1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内
- (2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内
- (3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正又は削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

#### 1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-1-3 「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 510 日間まで

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 120 日間まで

#### 1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-1-5-1 及び 5-2-3 「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いが監督員と受注者とで協議の上決定するものとする。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
完成図	—	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ
報告書	令和 5 年度 八戸管理事務所管内 軟弱地盤追跡調査業務	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ
土質調査報告書	平成 26 年度 八戸自動車道 八戸西スマートインターチェンジ土質調査	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子データ

## 1-6 作業日

下表に示す項目の施工において、下表に示すとおり通行止め規制を予定している。なお、通行止め時期、区間、時間及び回数は現時点における予定であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとする。

上下別	施工区間	予定時期	回数	通行止め 規制可能時間帯	摘 要
上下	八戸自動車道・青森線 八戸 JCT～ 八戸北 I C 百石道路 八戸北 I C～ 下田百石 I C	令和7年10月	9回	20:00～翌06:00 (21:00～ 翌05:00)	路線測量

上表の通行止め・規制可能時間帯の（ ）内の時間は、施工可能時間を示す。

## 1-7 計画工程表

### 1-7-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-1-4-1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式-2）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1-9-3 「照査の実施」に基づく照査の実施時期及び共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

種 別	項 目
路線測量	作業計画
	縦断測量
連絡等施設設計	現地踏査
	用排水設計
舗装設計	連絡等施設設計 縦断図作成
	連絡等施設設計 標準横断図作成
附帯工設計	詳細図作成 A
	詳細図作成 B
	詳細図作成 C
工事発注用図面作成	図面修正
	数量計算
沈下対策工検討	

### 1-7-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」

に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

#### 1-8 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

#### 1-9 工事記録情報の作成及び提出について

(1) 共通仕様書 1-4-3-1「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 6 年 7 月版とする。

(2) 受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式-3）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

(3) 工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路㈱東北支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

#### 1-10 三者協議会について

本業務の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途発注者及び受注者並びに予定工事の受注者として協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

#### 1-11 保安に関する事項

##### 1-11-1 現地踏査及び測量用車両の区別

受注者は現地踏査及び測量に使用する車両と一般車両の区別をするため、以下に示す現地踏査及び測量用車両の標示と同等以上の標示板設置を設置するものとする。

なお、標示内容の変更を監督員が指示した場合、受注者はその指示に従わなければならないものとする。

《踏査及び測量用車両標示板参考図》

ハ戸自動車道
ハ戸西スマートIC軟弱地盤沈下補修設計
現地踏査及び測量車両
受注者名（ □□ ）

材質：耐水合板、強化プラスチック、

布製又はラミネート加工した印刷物等

寸法：取付位置、車両の安全性を損なわず、かつ識別可能な寸法

色彩：下地黄色、文字黒色

字体：丸ゴシック体（受注者名の文字の大きさは、他の文字より大きめにする）

□□：受注者車両の通し番号

### 1-1-2 ウィークリースタンスの取組み

ウィークリースタンスの取組みとは、受・発注者間における業務の進め方として、一週間に  
おける受・発注者間相互のルールや約束事及びスタンスを目標として定め、計画的に業務を履  
行することにより業務環境等を改善し、より一層魅力ある仕事、職場の創造に努めることを目  
的とした取組みであり、本業務において積極的に取組むこととする。

取組み内容は、下記事項を標準として契約締結後の打合せにおいて、監督員と受注者との協  
議の上実施する取組みを定め、調査等打合簿を作成し相互に確認するものとする。

あらかじめ定めた取組み事項を実施できない事象が生じた場合の取扱いについては、その都  
度監督員と受注者と協議の上定めるものとする。

#### 【取組み内容】

- ① 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない
- ② 休日前（金曜日等）は新たな依頼をしない
- ③ 原則、16時以降の打合せは行わない
- ④ 作業内容に見合った作業時間を確保する
- ⑤ ノー残業デーは勤務時間外の依頼はしない
- ⑥ 工程に影響する条件等を受発注者間で確認・共有する

## 第2章 業務細部に関する事項

### 2-1 業務の概要

本業務は、軟弱地盤上に建設された八戸自動車道・八戸青森線 八戸西スマートインターチェンジ（以下「八戸西SIC」という。）において、補修工事のための測量及び設計を行うものである。また、上記設計に伴う対策工等の図面作成も併せて行うものとする。

### 2-2 測量

#### 2-2-1 路線測量

縦断測量の作業条件は下表のとおりとする。

種 別	対 象 箇 所	本線 ランプ	地 域 区 分	伐採の 有無	延 長 ( k m )	備考
縦断測量	八戸西 S I C	本線	耕地・平地	無し	0 . 5 4	夜間作業
		Aランプ			0 . 2 5	
		Bランプ			0 . 2 8	
		Cランプ			0 . 3 0	
		Dランプ			0 . 2 7	
合計					1 . 6 4	

ただし、縦断測量は当社が実施する夜間通行止時に行うものとし、時期及び時間帯は本特記仕様書1-6「作業日」に示すとおりとする。

#### 2-2-2 路線測量 打合せ

路線測量における打合せの回数は2回とし、打合せ場所は八戸管理事務所とする。なお、当初打合せには現地踏査を含むものとする。打合せの検測数量は1式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。

ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務量の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じた場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

#### 2-2-3 交通費・日当・宿泊費（打合せ）

交費・日当・宿泊費（打合せ）とは、測量業務に関する打合せに必要な交通費・日当・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合には、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、Web会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費の取扱いについては監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

#### 2-2-4 交通費・日当・宿泊費（外業）

交費・日当・宿泊費（外業）とは、測量業務の外業に必要な交通費・日当・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合には、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用について、別途監督員と受注者との協議するものとする。



## 2-3 連絡等施設設計

### 2-3-1 現地踏査

共通仕様書 5-4-7 (1) に準ずるものとする。

### 2-3-2 用排水設計

共通仕様書 5-4-3 (9) に準ずるものとする。

内訳書の項目	対象箇所	ランプ	設計内容	設計区分	対象数量 (k m)
用排水設計	八戸西 S I C	A	軟弱地盤沈下補修に伴う用排水設計	協議用図面作成 B 後の巾杭設計 程度	0. 2 5
		B			0. 2 8
		C			0. 3 0
		D			0. 2 7
合計					1. 1 0

## 2-4 舗装設計

### 2-4-1 連絡等施設設計 縦断面図作成

連絡等施設設計 縦断面図作成は、共通仕様書 5-6-2 (2) に基づき行うものとする。

### 2-4-2 連絡等施設設計 標準横断面図作成

連絡等施設設計 縦断面図作成は、共通仕様書 5-6-2 (3) に基づき行うものとする。

## 2-5 附帯工設計

### 2-5-1 詳細図作成等

詳細図作成等は共通仕様書 5-5-4 によるものとし、その設計対象と設計区分は下表のとおりとする。

内訳書の項目	設計内容	設計区分	作成難 易度	枚
詳細図作成 A	防護柵の沈下対策図	簡易舗装詳細図 作成程度	簡単	1
	通信管路補修に伴う管路図			2
	料金所周辺の階段等のすりつけ図			1
詳細図作成 B	水路 B O X 直接基礎部の補修図	用排水工詳細図 作成程度	普通	3
	水路 B O X 直接基礎部の空洞調査計画図			2
	水路 B O X 杭基礎部の空洞充填断面図			5
詳細図作成 C	充填時の施工計画図	設計協議説明用 図面作成程度	複雑	4

なお、この他に別途監督員が詳細図作成を指示した場合は、これに従うものとし、その費用について監督員と受注者との協議し定めるものとする。

## 2-6 工事発注用図面作成

### 2-6-1 図面修正

工事発注用図面作成は共通仕様書 5-11-1 によるものとし、その図面の区分等は下表のとおりとする。

図面の修正率	図面の区分	図面	枚数	内容
10%未満	比較的複雑な図面	平面図 (1/500)	3	本設計をもとに完成図（平面図 1/500）を工事発注用図面に修正するもの

### 2-6-2 数量計算

数量計算は共通仕様書 5-11-2 に基づき行うものとする。

## 2-7 沈下対策工検討

沈下対策工検討とは、八戸西 S I C 内に本線を横断して設置されている水路 B O X の沈下状況を確認して、その対策工法を検討するもの。

内容を下記に示す。

区分	対象	業務内容	箇所
沈下対策工検討	本線を横断している水路 B O X の沈下対策	・検討対策工法の選定 ・最適工法の決定 ・照査	1

## 2-8 設計打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査及び完了検査を含め 4 回とし、打合せ場所は八戸管理事務所とする。なお、当初打合せには現地踏査を含むものとする。打合せの検測数量は 1 式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務量の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じた場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-9 技術業務

### 2-9-1 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・日当・宿泊費には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交通費・日当・宿泊費を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・日当・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と受注者との協議するものとする。

また、Web 会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費の取扱いについては監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-10 成果品

報告書の表紙は、黒色、金文字製本とする。

### 第3章. 補足事項

#### 3-1 遠隔立会

遠隔立会とは、遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき、共通仕様書「1-2-3 検査及び立会い」に定める検査及び立会いについて、デジタル通信技術を活用し遠隔地からの確認、検査及び立会いの実施により、受注者及び発注者の調査等管理業務の効率化による生産性向上を図るものである。

遠隔立会の実施有無、実施項目、費用等については、調査着手前に監督員と協議し定めるものとする。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 東北支社  
支社長 殿

住所  
会社名  
代表者

履行期間通知書

調査等名 八戸自動車道 八戸西スマートIC軟弱地盤沈下補修設計

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

【様式-2】

## 1 測量業務

**業務内容確認検査** ●—————● **完了検査**

### 3 関連業務

3. ○○自動車道 ◇◇地区用地詳細測量	有	無	○年○月 ~ ○年○月
4. ○○自動車道 ☆☆~○○間水文調査	有	無	○年○月 ~ ○年○月

#### 4 關係機關協議

## 5 その他懸案事項

①〇〇に関する技術的検討	有 ・ 無	〇年〇月 ～ 〇年〇月
②〇〇に関する技術的判断	有 ・ 無	〇年〇月 ～ 〇年〇月

## 6 協議內容、結果等

※次のポイント(記載)は作成例であり、共通書式及び特記事項の記載を認めることとする。

- ① 適切な商業年度(経理の期間)の定めを設けることとする。
- ② 適正な商業年度及び会計年度の間に係属帳簿に記入する資金入内・内容と指示書の通り・取引帳簿を記載することとする。また、資本金の増減も併せて記載することとする。
- ③ 協賛関係の入内(内容)を表裏に明示することとし、行合時帳簿・内容に上りの流れがないことを確認する。
- ④ 照会の時効規定(入内(結果)と工程)に明示することとし、作業者の連携状況に合致した監査事項を「実施して」を付すこととする。
- ⑤ 本表裏は作業担当者以外に添付するとし、発注者と受注者双方で共有し、適切な取引帳簿を確保することとして設計されること、品質の確保を図る。
- ⑥ なお、本表裏は1組分のものではない。上記記載を管理しなおして、各商業年度・改正を加えて利用することとする。

※作成時の留意事項

- ① 関係機関協議については該当事項をその都度記入のこと
- ② 協議待ちによる遅延の場合工程上のクリティカルを明示すること。
- ③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合、協議時に発注者に提示し確認を行うこと。

1 設計業務

項 目	目 録	計画準備	令和5年												令和6年												備 考
			10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	
1. 設計計画																											
2. 既往資料の確認・整理																											
3. 現地調査																											
4. 設計条件の整理																											
5. 道路詳細設計																											
①縦断設計																											
②平面図作成	・路線図・平面図・縦断面図・伏降除根求積図																										
③縦断面作成																											
④横断面作成																											
⑤土構造物作成																											
⑥用排水設計																											
6. 附属工設計																											
①溝渠工設計	・ボックスカルバート、パイプカルバート等																										
②擁壁工設計																											
③詳細図作成	・平面図・縦断面図等																										
④図面修正																											
7. 数量計算																											
8. 概略施工計画																											
9. 施工への準送り事項																											
10. 照 査																											
11. 報告書作成																											
12. 監督員による成果品確認																											
13. 電子成果品作成																											
14. 設計打合せ																											
15. 業務検査																											

2 関連業務資料

項目	実施の有無	実施時期	令和5年			令和6年			令和7年			令和8年			令和9年			令和10年			令和11年			令和12年			備考
			10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	
1. 測量調査	有・無	○年○月～○年○月																									
・基準点測量	有・無	○年○月～○年○月																									
・空中写真測量	有・無	○年○月～○年○月																									
・数値地形測量	有・無	○年○月～○年○月																									
・航空レーザー測量	有・無	○年○月～○年○月																									
2. 道路予備設計	有・無	○年○月～○年○月																									
3. 道路概略設計	有・無	○年○月～○年○月																									
4. 路線測量	有・無	○年○月～○年○月																									
5. 地質調査（1次）	有・無	○年○月～○年○月																									
6. 構造物計画設計	有・無	○年○月～○年○月																									
7. 地質調査（2次）	有・無	○年○月～○年○月																									
8. 地形測量	有・無	○年○月～○年○月																									
9. 協議用図面作成	有・無	○年○月～○年○月																									
10. トンネル設計	有・無	○年○月～○年○月																									
11. 概略設計	有・無	○年○月～○年○月																									
12. 用地幅員設置測量	有・無	○年○月～○年○月																									
13. 構造物基本設計	有・無	○年○月～○年○月																									
14. 構造物詳細設計	有・無	○年○月～○年○月																									
15. 地盤補正調査	有・無	○年○月～○年○月																									

3 貸与資料

項 目	目 録	貸与の有無	貸与時期	令和5年												令和6年												備 考
				10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	
①地形図（1/1000、1/500）		有・無	契約締結から7日以内																									
②測量概略図		有・無	契約締結から7日以内																									
③測量概略図		有・無	契約締結から7日以内																									
④座標計算書		有・無	契約締結から7日以内																									
⑤概略設計成果品		有・無	契約締結から7日以内																									
⑥協議用図面作成成果品		有・無	契約締結から7日以内																									
⑦概略設計成果品		有・無	契約締結から7日以内																									
⑧土地調査結果報告書		有・無	契約締結から7日以内																									
⑨橋梁・トンネルの成果品		有・無	令和5年○月○日																									
⑩関連事業計画資料		有・無	契約締結から7日以内																									
⑪詳細測量図（1/200）		有・無	令和5年○月○日																									
⑫設計協議資料		有・無	契約締結から7日以内																									

4 関係機関協議

項 目	目 録	実施の有無	実施時期	対応者	令和5年												令和6年												備 考
					10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	10月	20日	30日	
①文書管理者協議																													
道路	有・無	○年○月	～	○年○月																									
河川	有・無	○年○月	～	○年○月																									
鉄道	有・無	○年○月	～	○年○月																									
排水路	有・無	○年○月	～	○年○月																									
排水路	有・無	○年○月	～	○年○月																									
水道	有・無	○年○月	～	○年○月																									
下水道	有・無	○年○月	～	○年○月																									
電力	有・無	○年○月	～	○年○月																									
電話	有・無	○年○月	～	○年○月																									
②形式協議	有・無	○年○月	～	○年○月																									
③管轄協議	有・無	○年○月	～	○年○月																									
④地元協議	有・無	○年○月	～	○年○月																									
⑤その他関係事項協議	有・無	○年○月	～	○年○月																									

4 その他関係事項

項 目	目 録	実施の有無
-----	-----	-------

監督員 \_\_\_\_\_ 殿

受 注  
管理技術者 \_\_\_\_\_ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名		東日本高速道路(株) 東北支社 八戸管理事務所	
調 査 等 名		八戸自動車道 八戸西スマートIC軟弱地盤沈下補修設計	
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。